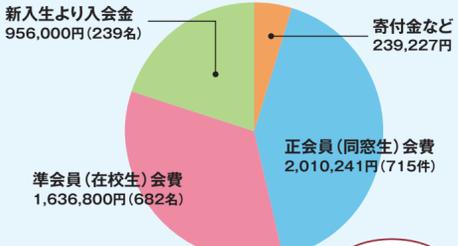


お知らせ

年会費ってなに？ 同窓会ってなにをやってるの？

平成24年8月の臨時総会において規約改正が承認され、同窓会会員の皆様から年会費(3,000円)をご納入いただく事が決定しました。

●同窓会の主な収入は？(令和6年度決算より)



●どんな事に使っているの？

- ▶会報「東陵・特別版」の制作・発送費(毎年1回、全国の会員および在校生へ約17,000通)
▶同窓会奨学金積立金へ繰入れ ▶同窓会クラブ後援会へ繰入れ ▶学校への物品購入支援
▶各支部総会・旅費 ▶本部総会来賓旅費 ▶学校行事祝儀 ▶卒業生への同窓会入会祝 ▶部活動遠征費
▶地域グローバルリーダー育成研修費 ▶英語科活性化ビデオ作成費 ▶体育祭経費 ▶進路相談等経費
▶会報「東陵」の発行(毎年1回、約1,200部、総会・懇親会の参加者および在校生、各支部へ郵送)
▶同窓会ホームページの維持・管理費など、毎年総会で報告しています。

同窓会はこれからも母校発展の支援と、同窓生の絆を深める活動を続けてまいります。

同窓会役員のご紹介

Table listing the board members of the alumni association, including the President (花田 正), Vice President (原田 佳尚), and various department heads across different regions like Fukuoka, Tokyo, and Kansai.

編集後記

厳しい冬もようやく出口が見え、桜の開花が待ち遠しい季節になりました。今年の当番53回生のInstagramを覗けば懐かしい思い出がたくさんよみがえってきます。

同窓会公式ホームページでは、同窓生の皆様からの情報をお待ちしております。

東陵・特別版の発刊にあたって

福岡県立嘉穂東高等学校(全日制)同窓会 会長 花田 正(高校23回生)

今年も、同窓会各支部の総会が4月から各地で予定されています。そして、本部総会・懇親会も「東縁～集え、時を超えて～」というスローガンのもと、53回当番生が頑張って準備しております。

同窓会支部だより

2026年の「嘉女・嘉穂東会inくまもと」および、各支部の日程【予定】

嘉女・嘉穂東会inくまもと
開催日:2026年4月4日(土) 11時30分より
場所:アークホテル熊本城前「朝顔の間」

関西支部
開催日:2026年4月18日(土) 受付11時、開会12時より
場所:天満橋・大阪キャッスルホテル3F 錦城閣 京阪電車/地下鉄・天満橋駅上

東京支部
開催日:2026年6月6日(土) 13時より
場所:ホテルグランドアーク半蔵門

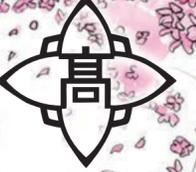
福岡支部
開催日:2026年6月27日(土) 受付:13時、総会:14時、懇親会:15時
場所:八仙閣 本店

同窓会公式Instagramを開設しました!

同窓会行事や母校の最新情報、懐かしい写真を随時アップしていきます。「あの人は今?」「思い出の校舎」など、会報の紙面では載せきれない情報をリアルタイムで配信します。ぜひフォローしてください。



東陵



輝く未来へ羽ばたく
また君に会えることを願って



福岡県立嘉穂東高等学校同窓会報
発行/2026年3月 飯塚市立岩1730の5 嘉穂東高等学校同窓会

本年当番 高校53回生からのお知らせ

2026年嘉女・嘉穂東高等学校 同窓会総会・懇親会の案内

スローガン:「東縁(ひがしえにし)～集え、時を超えて～」

開催日 2026年11月7日(土) 12:00(総会) 13:00(懇親会)

会場 パドドゥール・コトブキ(ことぶき会館本館)

2026年同窓会総会・懇親会の実行委員長を務めさせていただきます。53回生の島川佳代と申します。どうぞよろしくお願い申し上げます。



53回生実行委員会のInstagram
実行委員の活動や嘉穂東高校のことなどをお伝えしています。ぜひご覧ください。

同窓会当番説明会 2026年2月18日(水)

高校54回生(平成14年卒)、高校55回生(平成15年卒)同窓会委員への当番説明会を立岩交流センターにて開催いたしました。

令和7年度 嘉穂東高校同窓会入会式 2026年2月28日(土)

卒業式の前日、母校体育館において同窓会入会式が行われました。今年も、第78期生224名の卒業生が同窓会の会員となりました。

令和7年度 嘉穂東高校卒業式 2026年3月1日(日)

雲ひとつない青空が広がる穏やかな天候のもと、第78期生224名の卒業式(卒業証書授与式)が厳粛に執り行われました。

本部だより

同窓会 総会・懇親会の報告

■開催日:令和7年10月25日(土)
■場所:嘉穂東高等学校

2025年度同窓会総会が「嘉穂東高等学校視聴覚室」・懇親会が「嘉穂東高等学校体育館」にて開催されました。総会では提出された全議案が可決されました。懇親会のオープニングは、吹奏楽部による演奏に合わせて書道部が書道パフォーマンスを披露してくれました。その後三宅実行委員長による開会宣言、花田同窓会会長・来賓の方々による挨拶、そしていよいよ乾杯です。校舎は通学していたころは変わっているけれど学校での開催ということもあり、各テーブルでは久しぶりに再会した同級生とあの頃に戻ったように会話に花が咲き、会場は笑顔でいっぱい。還暦祝いでは、36回生の皆さんが赤いちゃんちゃんこを着ての写真撮影、飛び入りの歌の披露もありとても賑やかでした。当番生による御神楽、福引抽選会ではフレディ・マーキュリーの司会進行で発表される当番番号に一喜一憂、会場の盛り上がりもピークです。出席者最高齢90歳の方の紹介があり、次期当番53回生の引継式を終え、応援団演奏、そして校歌と吾が道通歌を全員で肩を組み斉唱し、万歳三唱、会場がひとつになった瞬間でした。多情多感な高校時代に通った母校での開催は、感慨深く、心に残る懇親会になりました。当番の52回生の皆さん、ありがとうございました。本当にお疲れさまでした。



母校が会場!思い出の校舎で笑顔はじける同窓会。



同窓会支部だより

総会・懇親会・同期会

第20回 嘉女・嘉穂東 inくまのの報告

■開催日:2025年4月5日(土)
■場所:アークホテル熊本城前「朝顔の間」

桜の花が咲き残っている中、例年通り30名のご出席を頂き、開催することができました。本部より花田会長ほか2名の役員の方、福岡支部より小川支部長ほか2名の役員の方、関西支部より伊藤副支部長ほか1名の方、今年度着任なさった母校の井地校長先生にもご出席いただきましたことを厚くお礼申し上げます。また、嘉穂高校熊本支部より3名ご出席頂きました。恒例の熊本城城主くまの、本部副会長、緒方圭子様が見事引き当てられ、新しい「城主様」となれました。熊本城においては「城主芳名板」で「福岡県立嘉穂東高等学校」...と検索していただけたら歴代の「城主様」のお名前がたくさん出てきますので、是非ご覧になってください。校歌斉唱では、50回生の森藤さんと51回生の多賀谷さんの元応援団のお二人の力強いエールを頂いて、盛大に歌うことができました。今年99歳になられた嘉女26回の前田輝子さんと電話を繋ぎ、電話口で校歌を歌っていただくことができました。最後にになりましたが、皆様のお力添えのおかげで20回の節目を迎えることができました。実行委員一同心からお礼申し上げます。2026年4月第一土曜日に開催の予定であります。皆様どうぞ熊本にお越しください。



2025年 東京支部総会・懇親会のご報告

■開催日:2025年5月24日(土)
■場所:ホテルグランドアーク半蔵門

今回は70名の方々に参加して頂きました。東京支部当番の25回生は、前回初参加だった篠田芳典氏の声掛けにより、全国から9名の方にお集まり頂き、準備作業から会のスムーズな進行までご尽力して頂きました。厚くお礼を申し上げます。総会では、役員紹介の後、前年度の活動・決算報告、今年度の活動予定・予算案が審議され承認されました。懇親会では、同窓会本部から花田正会長、原田佳尚副会長(25回生)、野見山洋子副会長(25回生)、本校から井地誠校長、福岡支部から野見山武典幹事長(25回生)、関西支部から伊藤副支部長と森藤健文副支部長、飯塚市からは藤江美奈副市長にご出席いただきました。また東京福岡県人会で親交ある嘉穂高校、飯塚商業高校、稲築高校、西田川高校のOBの方々をお招きし、広く交流を回すことができました。和やかな歓談の後には卒業年次ごとにメンバーが壇上上がり、自己紹介



記念写真を撮る時間を設けました。余興では直方から参加の栗原久美子氏(25回生)による手品が披露されました。その後、出身中・高で壇上上がり中学校歌を伴奏に合わせて歌いました。この試みは毎年、参加者の新たな発見と出会いを生み、楽しい催しとなっています。そして当番幹事(25回生)によるくし引きイベントでは、景品として福岡の名産品を楽しんで頂きました。懇親会の司会では昨年同様、俳優の芳野友美(51回生)さんにもお手伝いをいただきました。総会では今年度の本部当番52回生の三宅賢実行委員長から、2025年10月の飯塚本部の同窓会は母校の体育館で行う等のお知らせがありました。そして森藤健文氏に力強い応援エールを切っ頂き、皆で校歌を合唱し、最後に篠田芳典氏の万歳三唱でお開きとなりました。ご参加の皆様、誠にありがとうございました。東京支部 支部長 伊藤 房憲(高校20回生)

第16回 関西支部総会・懇親会の報告

■開催日:2025年4月19日(土)
■場所:天満橋・大阪キャッスルホテル 3F錦城閣 京阪電車/地下鉄:天満橋駅上

今回は役員改選という節目の開催でもあり役員、幹事は今までより一層力を入れた会員の動員になりました。新役員には私(21回生)の他に副支部長に浅川 浩君(27回生)、同じ森藤健文君(50回生)が就任し、役員が一気に若返り、お二人の活躍を期待します。例年の案内状への「手書きでのお誘いの手紙」の封入の件数を増やし、電話でのお誘いの呼び掛けもより多くの会員にすることになり、その結果、会員50名、来賓、当番生、ゲスト会員(関西在住以外)など30名で計80名の参加で従来になく賑やかな総会・懇親会となりました。懇親会ではいつものように「長寿祝い」「大福引大会」「会員作品展」「当番生のビデオ」そして幹事の50回生宮有さん(作業療法士)による認知症予防講座「脳が喜ぶエクササイズ」の講演等どれも好評で会を盛り上げてくれました。今回新しい試みとして同行者の参加も可能とし、車椅子での参加(介護者は



第32回 福岡支部総会・懇親会の報告

■開催日:2025年6月21日(土) ■場所:八仙閣 本店

真夏日の暑い中、120人弱の同窓生の出席を得て盛況に終えることが出来ました。役員、幹事の皆さん、お疲れさまでした。そして三宅実行委員長を初め本年度当番52回生の皆さんには当日の運営について大変お世話になりました。皆さん、ありがとうございました。母校嘉穂東から井地校長、同窓会本部から花田会長、関西支部から伊藤支部長、東京支部から田原副支部長、熊本会からは島山代表をはじめ多くのご来賓にもお越しいただきありがとうございました。総会講演会では、元県立筑紫丘校長で現職一教諭として活躍の渡邊啓明先生から「定年を迎えて～教育現場の不易と流行～」という演題で、「何があっても守っていかなければならないもの」と「逆に思い切っ壊していかなければならないもの」があること等、示唆に富んだ講演をいただきありがとうございました。その後の懇親会では、幸寿(16回生)と古希(26回生)のお祝いの後、「我が道通歌」を大きな声で合唱し、「博多どんたく総踊り」を全員シャボンを持って輪になって踊りました。みんなのボルテージはさらに上がって行



き、元応援団のエールをバックに校歌斉唱へと続き、会場の雰囲気は最高潮に達しました。最後は博多恒例の「祝い目度」と藤さんに手一本を入れていただきめでたくお開きとなりました。大いに盛り上がり、楽しくて、素晴らしい同窓会となりました。皆さん、来年も福岡で待ちます。福岡支部 支部長 小川 民夫(高校20回生)

母校だより

母校副校長 長尾 俊太郎

本校の英語ネイティブ教員を紹介します。

英語ネイティブ教員との日常的な交流を通じて、実践的な英語力と国際感覚を育みます。嘉穂東高校には英語ネイティブ教員が3名おられます。福岡県の公立高校では、通常1校に1名の配置です。本校は英語科があるため、英語ネイティブ教員が3名配置されています。そのため、英語ネイティブ教員による授業時間が多く、実践的な英語指導が充実しています。本校に勤務されている英語ネイティブ教員3名が、自己紹介と生徒の印象、そして同窓生の皆さまへの言葉を届けてくれました。



自己紹介
イギリスのプリストル出身で、「アディ」と呼ばれています。2024年8月から嘉穂東高校で勤務しています。日本での生活も楽しみながら、生徒の皆さんと毎日元気に過ごしています。
嘉穂東高校生の印象
嘉穂東の生徒はとても明るく、笑顔で挨拶してくれるのが印象的です。ESS部や昼休みの交流も、私の楽しみの一つです。
同窓生の皆様へ一言
嘉穂東高校の素敵な伝統を築いてこられた卒業生の皆様に感謝します。学校の明るい雰囲気、そしてこの時代を共に生きていくことをこれからも大切にしていきたいです。



自己紹介
イギリスのバーミンガム出身です。日本に来て3年以上になり、最近では日本語能力試験N2にも合格しました。音楽や映画、旅行が好きです。
嘉穂東高校生の印象
行事や部活動に全力で取り組む生徒たちの姿に、いつも感動しています。この学校ならではの温かい一体感、とても素敵だと感じています。
同窓生の皆様へ一言
卒業生の皆様で作ってこられた嘉穂東高校の文化と温かさを、日々感じています。今後もその魅力を次の世代へつないでいきたいと思いを込めてお話しさせていただきます。

同窓会給付型奨学金授与式

■2025年3月14日(金)

第77期生を対象とする嘉穂東高校同窓会給付型奨学金の授与式が母校校長室にて執り行われました。平成27年に創設され今年で11回目を迎えます。校長推薦で選ばれた3名の生徒に花田同窓会会長より、保護者の皆様、先生方、同窓会役員の同席のもと、奨学金が手渡されました。この奨学金は、同窓会会員による「スクールサポーター」の基金により実現されています。授与された生徒達からは、感謝の気持ちと同窓生としての誇りを持って努力していくという挨拶がありました。この制度が、より高い目標を持つ生徒の一助になる事を強く願っています。広報部 林田 典子(高校31回生)



自己紹介
私は南アフリカのマラウイの出身です。日本には10年以上住んでいます。嘉穂東高校の一員として過ごせることをとても嬉しく思っています。
嘉穂東高校生の印象
生徒たちはそれぞれ個性が豊かで、日々少しずつ成長しています。挑戦する姿を側で見られることが、私にとって大きな喜びです。
同窓生の皆様へ一言
嘉穂東高校を支えてこられた卒業生の皆様に敬意を表します。これからも生徒たちの成長を温かく見守っていただければ幸いです。

スクールサポーター募集について
「嘉穂東高校同窓会奨学金」制度が創設され毎年数名の生徒に授与しております。さらに1名でも多くの生徒への授与を目的として、「スクールサポーター」というかたちで、嘉穂東高校同窓会への寄付金を受け付けております。1口2,000円となっており、5口以上の企業・団体・個人の方は、ご希望により同窓会ホームページ内のバナーに掲載・ご紹介させていただきます。下記の郵便振替にてお申込みください。
◎郵便振替:新飯塚駅前郵便局 01790-8-142749「福岡県立嘉穂東高等学校同窓会」
◎スクールサポーターについてのお問い合わせは、(satsumama0602@outlook.jp) 広報部 部長 辻塚(高校42回)まで

スクールサポーター企業のご紹介(50音順・敬称略)

- 秋高尚美(高40回生) ■樹アールホームズ(高31回生) ■飯塚信用金庫(卒業生多数) ■社会保険稲築病院(高47回生) ■井上洋服店(高24回生) ■心機機(高32回生) ■筑豊情報マガジン「WING」(高51回生) ■植野徹(高37回生) ■樹エース・デンタル(高30回生) ■Enishi CM Technology(高30回生) ■榎本多賀子(高30回生) ■大塚修一(高19回生) ■大塚石材株式会社(高32回生) ■OKINAWA KISEKI-HOUSEEAST&WEST(高30回生) ■オートテクトダ(高46回生) ■鹿子嶋鮭佳(高30回生) ■餃子とサワー月光(高41回生) ■医療法人康和「アイ歯科医院」(高17回生) ■佐野医院(高24回生) ■樹昌栄電設(高49回生) ■社会福祉法人清知会「なつき保育園」(高32回生) ■榎玉置(卒業生多数) ■樹ナカジマ建設(高44回生) ■中嶋プロパン瓦斯(高35回生) ■樹西田建設(高39回生) ■樹ニッソー(嘉女29回生) ■樹ネクトジェネレーション(高41回生) ■樹のがみ「のがみ総合グループ」(卒業生多数) ■野見山洋子(高25回生) ■樹ハトス(高30回生) ■花田正(高23回生) ■花村電設(高25回生) ■林田典子(高31回生) ■原田敏規(高23回生) ■野廣瀬千鶴(高30回生) ■フェースワンジャパン(高30回生) ■樹「アクリル」(高21回生) ■高24回生) ■松尾等(高32回生) ■村上ホーム(高24回生) ■松本益美(高12回生) ■吉岡スタジオ(高17回生) ■楽天生命保険代理店(佐藤伸一朗)(高28回生) ■樹リースキン・サト(高30回生)

常時受付中!